

# 暮らしのSDGs 学習会

再生可能エネルギー（Renewable Energy）とは、石油や石炭、天然ガスといった有限な資源である化石エネルギーとは違い、太陽光や風力、水力、地熱、バイオマスといった地球資源の一部など自然界に常に存在するエネルギーのことです。その大きな特徴は、「枯渇しない」「どこにでも存在する」「CO<sub>2</sub>を排出しない（増加させない）」の3点です。

今回、この再生可能エネルギー発電の分野で、京葉ガスグループの京葉ガスエナジーソリューション(株)が北海道北斗市においてバイオマス（木質系）発電を行っている例を、そのシステムや現状、課題などについて紹介頂きます。

講師は、同発電所の運転を担当されている責任者の山崎克美氏にお出で頂き、バイオマス発電の理解を深めたいと思います。

## <第206回 暮らしのSDGs学習会>

1, 日時＝ 2025年1月16日（木）13:30 ～ 15:00

2, 会場＝ 流山市 生涯学習センター 3F 会議室

3, 内容＝ 山崎氏の自己紹介  
京葉ガスエナジーソリューションの紹介  
バイオマス発電の現状  
北海道北斗市のバイオマス発電のシステム、現状、課題等説明  
質疑応答

\*北海道北斗市バイオマス発電で検索するとシステム等が表示されます

4, 定員＝ 12名以内

5, 担当・申込＝ 筒井 義憲（Tel: 090-3130-5541）  
E-Mail tsutsu\_1213\_yoshi@yahoo.co.jp

主催	： 暮らしのSDGs 学習会
実施	： 温暖化防止ながれやま（略称OBN）

## <次回予定>

日時 ＝ 2025年2月14日（金）予定

内容 ＝ 日本の2050年カーボンニュートラルは実現できるか（討論会）予定

担当・情報提供・司会進行 ＝ 筒井 義憲